

野村不動産 仙台青葉通ビル



所在地：宮城県仙台市青葉区中央三丁目2番23号
 敷地面積：1,595.47㎡
 延床面積：12,671.20㎡
 構造・規模：鉄骨造(免震構造)・一部鉄骨鉄筋コンクリート造、
 地上10階地下1階、塔屋1階
 施主：野村不動産(株)
 設計監理：野村不動産(株)一級建築士事務所
 施工：建築/株竹中工務店
 電気/株竹中工務店(協力・株さんでん)
 竣工：2017年4月

仙台の中心部である青葉通りに面し、JR線、地下鉄各線へのアクセスも良好な利便性に優れた場所に位置している「野村不動産仙台青葉通ビル」。基準階執務室の照明は、省エネはもちろんレイアウト変更や間仕切りの移動にも柔軟に対応可能な特注のLEDシステム天井器具グリッドタイプを採用しています。

最新の建築技術とBCPを考慮した仙台青葉通りに誕生したオフィスビル

仙台中心部において2014年以来3年ぶりとなる10階建ての新規オフィスビルです。東日本大震災以降ますます求められている企業の事業継続計画(BCP)に対応するスペックを備えたビルとして計画。免震構造かつ72時間の電源供給が可能な非常用発電機を装備しているほか、断水時の飲料水を確保(想定在館人員の4割(600人)の3日分の水量を確保)するなど、高いBCP性能を備えたビルとしています。

基準階貸室面積は約270坪(約895㎡)、天井高2.8m、最大6分割対応可能なフレキシビリティの高いオフィス空間の設計となっています。

基準階オフィス執務室に、レイアウト変更などにフレキシブルに対応可能なLEDシステム天井器具グリッドタイプを採用

基準階オフィス執務室の照明は、600mm×600mmを基本モジュールとした特注仕様のLEDシステム天井器具グリッドタイプ(中光束タイプ・器具光束4,450lm)2灯用下面平行ルーバー付を採用し、7.2mスパンに対して1.8mピッチで均等に配置。経済性と快適性の高い照明環境を創出しています。LEDシステム天井器具はモジュールの中に照明・空調吹出口をユニット化しているため、別設置する必要がなく、組織の変更、増員などによる間仕切りの移動やレイアウトを変更したい場合にはフレキシブルに対応を可能としています。また、あかりセンサーをペリメーターゾーンとインテリアゾーンに区分けして1フロア合計19系統をテナント区画ごとに割付けし、照明器具との連動で昼光利用制御により、さらなる省エネを可能とし、あらかじめ設定した机上面照度750ルクスを維持しつつ、ガラスの多いオープンな空間からLow-Eガラスを透過して多くの外光を取り入れて照明負荷の低減を図っています。



基準階オフィス執務室の照明 特注のLEDシステム天井器具グリッドタイプを採用し、あかりセンサーによる昼光利用制御でさらなる省エネ



大きなケヤキの街路樹とガラス面から漏れる光が美しく調和



廊下のLED間接照明

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	LEDシステム天井器具グリッドタイプ	LERC-62412N-LD9改	2116	LED 消費電力：34.0W
	LEDライトエンジンダウンライト	LEDD-16002-M-LD9	307	LED 消費電力：18.2W
	あかりセンサー	DF-20212XD7	179	-